

にゅうようじきょういくそうだんつうしん

あいあい



令和 6年 9月 6日
乳幼児教育相談通信第3号
東京都立葛飾盲学校長
岩下 桂郎

日頃より、本校の教育活動に御理解いただきまして、ありがとうございます。
今号では、第1回育児教室でお話させていただいた「見えない・見えにくいお子さんの学びの場」について、記載させていただきます。御来校の折には、具体的な紹介もしていきたいと思っております。
また、裏面には、今後の予定を記載させていただきます。参考になさってください。

見えない・見えにくいお子さんの学びの場 ～小学校就学に向けて～

〈専門の教育を受ける場〉

「♪一年生になったら、一年生になったら～♪」…見えない、見えにくいお子さんが小学生になる時、どのような学校で教育を受けるのか。親御さんとして、大きな心配事と思っております。専門の教育を受ける場として、以下の学校、学級、通級などがあります。

- ① 視覚障害特別支援学校(盲学校)…全盲のお子さんの他、弱視のお子さんも多く学んでいます。
- ② 小学校の弱視特別支援学級…主に弱視のお子さんが対象です。
- ③ 小学校の弱視通級指導教室…主に弱視のお子さんが対象です。
- ④ 視覚障害特別支援学校(盲学校)の通級指導

…居住地区に弱視学級の設置のない地域の弱視のお子さんが対象です。弱視学級の設置地域に住んでいるお子さんでも、点字習得などが課題となる場合には対象となります。

これらの専門的な教育を行う学校の他、特に専門的なサポートは受けずに、通常の学級で学んでいるお子さんもいます。

〈視覚障害の専門教育を行う学校、学級、通級と教育時間など〉

①の視覚特別支援学校(盲学校)は、週5日間、見えない、見えにくいことに配慮した教育環境の中で学びます。東京都の場合、特別支援学校小学部に在籍する児童は、居住地の学校に副の学籍を置く「副籍交流」の制度があります。本人、保護者の希望に応じて、副籍校の授業や行事に参加できます。

②の小学校の弱視特別支援学級は、見えにくい弱視の実態に応じた教育環境の中で学びます。教科・領域によって、通常学級と交流し、一緒に学ぶこともあります。東京都の弱視学級は、全て③の通級指導教室の形態をとっており、②に該当する学級はありません。

③の小学校の弱視通級指導教室は、地域の通常学級に在籍しながら、週8時間を上限として、教室に通級し、見えにくい弱視の実態に応じた専門教育を受けることができます。東京都は、「弱視通級指導学級」という名称です。東京東部地域の弱視通級指導学級は、足立区1校、葛飾区1校、江戸川区2校に設置されています。

④の視覚障害特別支援学校(盲学校)の通級指導は、③の通級指導教室の指導と内容・形態は同様です。小学校の中にある特別支援学級ではなく、視覚障害特別支援学校(盲学校)において通級指導を受けます。学校全体が視覚障害に配慮された施設、設備を利用しながら、安全に学ぶことができます。

〈どこで学ぶのか〉

お子さんがどこで学ぶのか。就学は、保護者として、大きな判断を迫られます。年中さん、年長さんになった時のお子さんの見え方、全身の発育、認知的な発達と合わせて考えていきましょう。眼科への定期通院はもちろんのこと、必要と感じれば地域の小児科、療育機関にも御相談ください。保護者の方々の疑問に、私どもも教育機関の立場より、情報を提供させていただきます。育児教室においても、進路に関する情報や、先輩保護者の生の声をお聞かせする場の提供に努めていきたいと思えます。

育児教室、行事などの予定

期日	曜日	行事名	場所	内容
9月11日	水	学校公開週間	本校舎及び寄宿舍	※ ホームページよりお申し込みください。
9月18日	水	第4回育児教室	幼稚部リズム室	卒業生保護者お2人と担当教諭による座談会「盲学校・早期教育相談時代の思い出～あの頃を振り返って～」 ※ 別途、お知らせを御覧ください。
10月2日	水	幼稚部秋の遠足	あらかわ遊園	幼稚部のみんなと一緒に遊園地に行きましょう。 ※ 別途、お知らせを御覧ください。

グループ相談の予定



期日	曜日	内容	場所	ひとこと
9月4日	水	水あそび	幼稚部前庭	水の感触を全身で味わいましょう。
9月25日	水	外あそび	幼稚部前庭	外気を浴びて、心地よく体を動かしましょう。
10月9日	水	外あそび	幼稚部前庭	外気を浴びて、心地よく体を動かしましょう。
10月16日	水	外あそび	幼稚部前庭	外気を浴びて、心地よく体を動かしましょう。



【お問い合わせ先】 東京都立葛飾盲学校 電話：03-3604-6435 FAX:03-3602-9096
副校長 近藤 美紀 担当主幹：丹羽（にわ）弘子